

P R E S E N T ～かけがえのない時間～

皆さんは「プレゼント」と聞いて何を思い浮かべますか？

実は「贈り物」の他にも「現在（いま）」という意味があります。「現在（いま）」という時間は私たちに与えられた「贈り物」なのかもしれません。そして私たちに平等に与えられた時間は人によって様々な使い方があっていいことなのでしょう。しかし一度きりしか使えない大切なプレゼントであれば充実した時間となった方がよいと思いませんか？

皆さんには、決して当たり前ではない「かけがえのない時間」の使い方を、今一度考えてほしいという願いを込めてこのテーマにしました。

皆さん、私たちと一緒に樺祭を充実した時間となるように作り上げていきましょう！

文化祭委員会一同

目 次

文化祭の開催に寄せて.....	- 2 -
文化祭に寄せて	- 3 -
限られた「時間」の使い方.....	- 3 -
◆◇特 別 催 物◇◆	- 4 -
幼稚部（幼稚部棟 ほし組）	- 5 -
小学部（小学部の各教室）	- 5 -
中学部（中学部棟）	- 6 -
高等部 普通科（高等部棟1－3階）	- 7 -
高等部 専攻科 造形芸術科 ビジネス情報科（高等部棟4階）	- 9 -
高等部 専攻科 歯科技工科（歯科技工科棟）	- 10 -
寄宿舍（高等部棟1階）	- 10 -

文化祭の開催に寄せて

学校長 伊藤 僚幸

9月末現在、国内における新型コロナウイルス感染者数は約82,000人、回復者数は約75,000人。千葉県内の感染者数は約3,800人と報告されています。新型コロナウイルス感染拡大防止については、国・自治体・医療機関、そして国民一人一人が懸命に努力していますが、いまだ収束には至っていません。次年度延期になった『東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会』の開催においても、このような状況下で実施できるのか心配な状況です。

本校の文化祭『櫛祭』の開催は、今年度で43回を数えます。例年であれば、幼児児童生徒の学習発表、模擬店やバザーの出店、同窓会の催し等があり、今頃はその準備で、忙しくしている時期だと思います。コロナ禍における今年度の『櫛祭』は、これまでのような開催とはいかなくなりました。公開は、幼児児童生徒、教職員のみとし、保護者・同窓生・一般来校者への公開はできません。他学部の展示については、校内ネットワークを通しての視聴になります。高等部普通科3年生や高等部専攻科2・3年生の諸君にとってはとても残念なことだとは思いますが、幼児児童生徒の安心・安全を最優先にした上での判断であることを理解してください。

今年度『櫛祭』のテーマは、「プレゼント（PRESENT）～かけがえのない時間～」です。コロナ禍において、かけがえのない青春時代を如何に過ごせばよいのかを皆で立ち止まって考えてみようというのが趣旨のようです。この状況を冷静にとらえ、前向きに生きていこうとする姿勢を感じることができました。立派なテーマだと感心しました。

イギリスの自然科学者で、著書『種の起源』で有名なチャールズ・ダーウィンは、「生き残った種というのは、最も強かった訳ではない。また、最も賢かった訳でもない。変化に対する適応能力が高かったのである。」という名言を残しています。コロナ禍の今を生きる我々に、そして今回の『櫛祭』に対し、大きなヒントを与えているような気がします。

文化祭に寄せて

文化祭委員長（教員） 佐坂 佳晃

今春、私たちの生活は大きく変わりました。

今まで当たり前に行えていたことが、突然できなくなってしまいました。

私たちの思っていた「当たり前」は、実は「当たり前」なことではありませんでした。

それら一つ一つの価値に気づかず、私たちは「当たり前」だと思って毎日を過ごしていたのです。

本当は、一人一人の「当たり前」つまり、普段通りに生活できることこそが、かけがえのない大切な宝物、すなわち素晴らしい「プレゼント」だったのです。学校が再開したとき、皆さんは授業を受けられる喜びや、部活動ができることの感慨を強く感じたことでしょう。

今年度の文化祭では、そうしたかけがえのない日常の喜びを、ぜひ多くの人に届けてほしいと思います。今のコロナ禍だからこそ知恵を絞り、工夫を凝らすことによって、今回の文化祭を特別な「プレゼント」にすることができると信じています。

大いに盛り上がる2日間になることを期待しています。

限られた「時間」の使い方

文化祭委員長（生徒） 権田 陽向

今年の文化祭は、例年とは異なる形ではあるものの、開催できることを大変嬉しく思います。

卒業式や入学式、体育祭など当たり前に行っていたことが、3月からの新型コロナウイルス感染拡大によって突然変わってしまい、思いがけない時間の過ごし方となりました。

そのような中で、私たちは限られた「時間」の使い方を見直していくことが大切なのではないでしょうか。文化祭委員会では、「いつもとは違ったけど今年の文化祭も楽しかった」という気持ちになってもらえるような装飾や企画の準備に取り組んできました。また、各団体では「PRESENT～かけがえのない時間～」というテーマを基に、限られた時間を有効に使い、力を合わせてそれぞれの展示や催し物などの準備に励んだことと思います。

各団体が「かけがえのない時間」をどのように捉えたのか、見どころの一つです。各団体の集大成をどうぞお楽しみください！

◆◇特別催物◇◆

オープニングセレモニー

10月30日（金曜日）

つくぶーがピンチ！？

どうやら世界を震わせているウイルスにかかってしまったみたいだ。すると看病していたつくめちゃんにプレゼントの箱が…

つくぶーの運命や
いかに！？



文化祭委員が用意した企画の説明、今年だけの特別な賞の説明などを行います。文化祭委員が用意した閲覧サイトの動画をご覧ください！

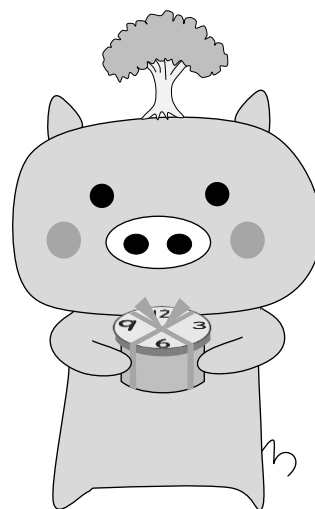
後夜祭

10月31日（土曜日）

ウイルスとの戦い、ここに完結！！

つくぶーは助かったのか？ハラハラドキドキの展開、ぜひご覧ください！

閲覧サイトを通して参加できる企画、賞の発表があります。文化祭の最後を締めるのにふさわしい楽しい内容を用意しています。文化祭委員が用意した閲覧サイトの動画をご覧ください！



中高家庭科

ファッションショー

10月30日（土）・31日（日）

今年も中高家庭科主催のファッションショーを開催します！

中2生はオリジナルTシャツ、中3生はトートバッグ、高2生はハーフパンツを製作しました。そして、製作したものに合わせた素敵なコーディネートを披露します。

幼稚部の可愛い子供たちは、自分で描いた絵をプリントしたTシャツを着て参加します。

ファッションショーの楽しいひと時をぜひお楽しみください。

（web 配信）

◆◇展 示 発 表◇◆

幼稚部（幼稚部棟 ほし組）

「うらしまたろう」

おおきな カメの せなかに のって、 うみの なかに もぐっていくと…。
おおきな おおきな、 りゅうぐうじょうが ありました。
かわいい おとひめさまが でむかえて くれます。
うみの なかには、 きれいな いろの さかなが たくさん およいでいます。
タコや カニも あそんでいます。
きれいな クラゲや おおきな さかな、 かわいい ちいさな カメも たくさん
います。



小学部（小学部の各教室）

小学部作品展示

小学部では、5・6年生の家庭科の授業で作った作品と図工の授業で作った作品を、各クラスごとに展示します。図工の作品は、「いきもの」をテーマに、身近な材料で作った1年生の作品から、6年生の糸のこを使った作品まで様々です。日頃の学習の成果を是非ご覧ください。

各学年の図工の作品のテーマ

1年生 「いきもの」

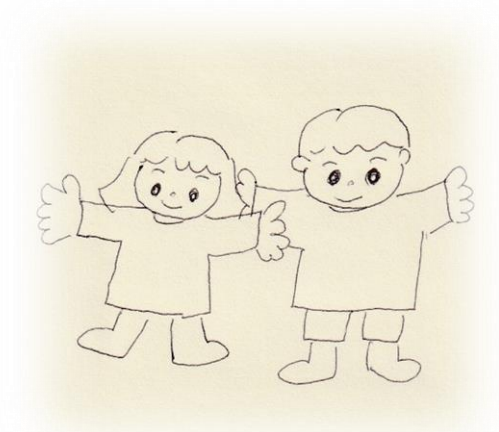
2年生 「あったらいいな」

3年生 「思いついたものつくったよ」

4年生 「しくみいろいろ」

5年生 「材料いろいろ」

6年生 「糸のこスイスイ」



中学部（中学部棟）

中学部では、各学年が「プレゼント（PRESENT）～かけがえのない時間～」のテーマに合わせた展示発表を行います。1年生のテーマは「戦争 ～失われたかけがえのない日常～」、2年生は「贈り物世界の時間旅行」、3年生は「軌跡～世界の中の日本2020～」です。その他にも、委員会や部活動に関する展示や、生徒が制作した作品の展示なども行っています。ぜひご覧ください。

中1学年会（中学部棟1階1－2教室）『戦争 ～失われたかけがえのない日常～』

私達は今、普通に学校に行き、友達と一緒に勉強をし、家に帰れば家族が待っていてくれます。これは当たり前の日常ですが、かけがえのない大切な時間です。今と「当たり前」の形は違えども、80年前の私達と同じ子供たちにもかけがえのない時間はありました。しかし、それは突然、戦争によって奪われてしまいました。私達1年生は、第二次世界大戦や最近起きた戦争などを詳しく調べました。これを機に戦争についてもっと知っていただけると嬉しいです。



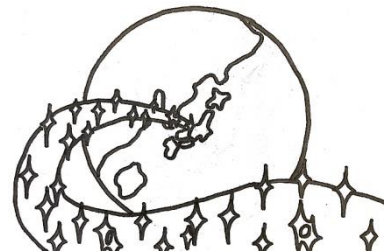
中2学年会（中学部棟2階2－1教室）『贈り物世界の時間旅行』

様々なイベントには贈り物がつきものです。記念日、誕生日、お正月、クリスマスなど、贈る人、もらう人の気持ちは様々です。一方で時間は何にも左右されずただ過ぎていきます。ほら、今も秒針は止まることなく進んでいます。止まることのないこの世界を時間に沿って旅行してみませんか。中2学年会では贈り物と時間について調べました。私たちの展示、それはみなさんへの贈り物です。



中3学年会（中学部棟3階3－1教室）『軌跡 ～世界の中の日本2020～』

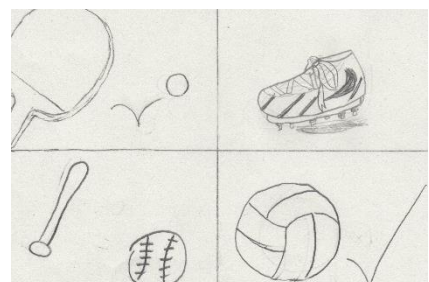
中3学年会は、激動の2020年、現在（いま）の私たちの身の周りに着目し、総理大臣の交代、オリンピック・パラリンピック、そしてコロナ渦での生活について世界の中の日本の状況を調べました。また私たちが利用している補聴機器についても、その歴史を調べ、わかりやすく展示しています。昨年度の経験を生かし、展示の方法を工夫して、みなさんに伝えていけたらと思います。



中学部生徒会（中学部棟2階2－2教室）

中学部の生徒会では、役員会・各委員会（保健・図書・報道・行事）の活動内容、部活動（野球・陸上・卓球・バレー）の部員紹介・練習内容・成績などの展示をします。

この学校ならではの活動などを、一人一人が工夫して文章や絵で表し、わかりやすく中学部の様子を紹介します。私たちの充実した中学部生活を、ぜひご覧ください。



高等部 普通科（高等部棟1－3階）

高1学年会（高等部棟2階）

あなたに楽しい贈り物を

新型コロナウイルス感染拡大によって失われた約二ヶ月間の学校生活。期待で胸を膨らませていた入学式までの休校中、私たちは何を思い、どのような暮らしをしていたのか。当たり前と思っていたことがいかに貴重なものだったのかを改めて気付いてもらうために、新型コロナウイルス感染拡大によって変わってしまった日常を映画化してみました。コメディ要素もありますので、楽しんでご覧いただけたらと思います。また、休校中の楽しみ方について、高等部普通科一年生やその家族を対象に調査してまとめたものを展示しました。

今なお感染対策が続いている状況だからこそ、心から楽しんでもらえるようにという気持ちを込めて準備をしました。私たちの発表がささやかなプレゼントとなれば幸いです。是非ご覧ください。



高2学年会（高等部棟3階）

LIFE⇄EARTH

みなさん、自分のライフスタイルを振り返ってみると、無駄な時間、無駄な消費をしていませんか。今、地球は様々な環境問題を抱えています。それらは過去の「私たち」、そして今の「私たち」の行動によって蓄積された負の財産です。このまま問題を先送りし、何も行動しなかったら、取り返しのつかないことになってしまいます。だからこそ、「私たち」の身近な生活を見つめなおし、「過去の過ちを少しでも清算」して、環境問題に苦しむことの無い世界を未来の「私たち」へプレゼントしたいと考え、このテーマに設定しました。ぜひご覧ください。

LIFE ⇄ EARTH



高3学年会（高等部棟3階）

アリス・イン・ツクパーランド ～シンリの追究～

私たち高3学年会は、プレゼントをあげる際のマナーや、プレゼントの意味、時間の定義、人それぞれの時間の感じ方、人生の残り時間はどのくらいあるのか等、プレゼントと時間に関して追究したものを展示しています。

そして受験生である私たちから高1、高2の皆様にとっておきの情報をプレゼントします。文化祭限定ですのでお見逃しなく！

ぜひ、高3学年会へお越しください。



高2総合的な学習の時間（高等部棟3階）

2年生は、沖縄の自然や伝統文化、戦争と平和等について、各々が興味を持ったテーマを選んで探究活動に取り組んでいます。また、フィールドワークとして、修学旅行に行く予定です。文化祭では中間発表という形で、今までの取り組み内容と、今後の展望について展示をしています。ぜひご覧ください。

高3総合的な学習の時間（高等部棟3階）

昨年の沖縄の調べ学習に引き続き、今年は生徒が各自で興味や関心のあるテーマを設定し、研究を進めています。心理や芸術、社会の諸問題など、さまざまな分野について、各自が取り組んできた研究について、中間発表という形で展示しています。ぜひご覧ください。

高等部普通科生徒会（高等部棟2階）

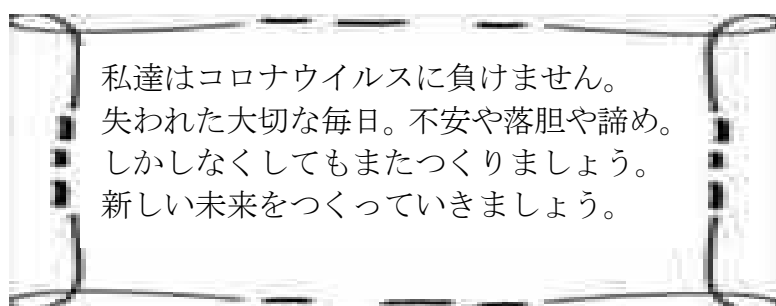
新型コロナウイルスの影響で、普通科全体での交流の場が減り、不本意にも築かれつつあった学年間の壁…。それを壊そうと、生徒会では初の試みである zoom を用いた企画を行いました。その全貌を報告します。また、終了時に配付したアンケートの結果から、コミュニケーション方法に対する企画前と後の考え方の変化をまとめました。ポスト・コロナに向けての普通科生徒会の活動を、ぜひご覧ください。

美術部（高等部棟1階）

芸術の秋がやってきました！

今年是指文字の石こう像を作り、全国の聾学校にメッセージを送るという今までにないビッグな作品制作に取り組みました。全校生徒の皆さんに協力していただき、数多くの石こう像を組み立ててメッセージを形に表しました。この作品を通して、皆様の気持ちが少しでも明るくなればと、美術部一同の願いを込めています。

～メッセージ～



高等部 家庭科作品展（高等部棟2階廊下）

一年間お待たせしました。今年も素敵な作品展を開催中！

展示の主役は、高等部2年生が製作したカラフルなパンツ達。一生懸命頑張った力作です。製作風景もパネル紹介していますので、ぜひ見に来てください。

出来上がったパンツは、夏をイメージした個性あふれるコーディネートと共に、ファッションショーで発表しますので、お楽しみに…。

日頃の成果をゆっくりとご覧ください。

高等部 専攻科 造形芸術科 ビジネス情報科（高等部棟4階）

造形芸術科（高等部棟4階）

『Webで鑑賞！造形芸術科』

今年の文化祭はコロナウイルスの影響で他学部と交流ができません。造形芸術科の作品展示を直接見てもらうことができなくて残念です。そんな中、なんと！Webでいっぱい公開しちゃいます。力作！、感動作？、そして面白い作品もありますので、ぜひ見てください！

また、毎年人気の似顔絵コーナーは、事前予約の受付のみですが、一部オンラインで実施します！



ビジネス情報科（高等部棟4階）

『クロマキー体験』

プリクラと同じように好きな背景を選んで合成写真の撮影体験が出来ます！

さあ、あなたも異世界へ旅してみよう！

『ビジネス情報科の紹介』

授業で作成した動画や専攻科二年間で取得できる資格、就職活動の流れなど、私たちの日頃の活動について展示しています。

ビジネス情報科の二年間がまる分かりです！



専攻科（造形芸術科・ビジネス情報科）生徒会（高等部棟4階廊下）

—専攻科を知ろう！—

専攻科生徒会はビジネス情報科と造形芸術科と一緒に活動しています。新入生歓迎会や車いす整備交流会（ボランティア活動）、プレゼンテーション大会など、日頃の活動を紹介していますので、4階へ立ち寄って、ゆっくりご覧ください。

私たちは2年間という短い学校生活の中で、新しいことに常に挑戦しています。あなたも魅力あふれる専攻科の仲間になりませんか。

高等部 専攻科 歯科技工科（歯科技工科棟）

歯科技工科 展示

コロナ禍により、3か月近く休校となり実習ができなかったが、学校再開後、精一杯頑張っ
て作り上げた歯科技工物を展示（プレゼンテーション）しています。

さらに、学年ごとに考えた、文化祭のための企画展示もおこなっています。

日々の勉強の成果をぜひご覧ください。

1年「教科書にある失敗例をやってみた！

加熱重合レジン&ペンシルクラウン」



2年「部分床義歯のバネについて

～4コマ漫画付き」



3年「矯正装置について」

寄宿舎（高等部棟1階）

寄宿舎展

筑波大学附属聴覚特別支援学校の寄宿舎は、高等部から専攻科までの幅広い年齢層が全国
各地から集まって生活しています。寄宿舎展では寝食を共にしている愉快的仲間たちと協力
し、「沿革」「一日の生活」「部屋紹介」の展示を仕上げました。また、華やかな装飾も見ど
ころです。今年度の文化祭は例年よりお客様が少なく、規模も小さいですが、皆様には退屈
せず楽しんでいただけるように工夫しました。この寄宿舎は思いやりがあ
ふれていて、笑顔が絶えない第二の家でもあります。このように充実した
生活を送っている舎生たちの様子や寄宿舎という所について知りたくあ
りませんか？

是非いらしてください。お待ちしております。



第43回 櫓 祭

発	行	中高専文化祭委員会
企	画	中高専文化祭委員会
製	版	中高専文化祭委員会
表紙デザイン		半田 柚稀(造形芸術科)
印刷・製本		中高専文化祭委員会
発行日		令和2年10月28日
発行所		筑波大学附属聴覚特別支援学校

(非売品)